# 2019 年度実施概要

学校名

串間市立本城小学校

採択活動名

本城の海や干潟で遊ぼう

取り組みの概要

「海に親しむ」「海を知る」「海を利用する」「海を守る」体験的な活動を通して、地域の海とのかかわりを通して、自然や社会環境に対する基礎的な知識や関心を高め、表現力やコミュニケーション能力を培い、故郷を愛する心情を育むことをねらっている。

○　第１・２学年　国語科、生活科　単元名「わたしのはっけん、生きものとなかよし」

近隣にある「イルカランド」の見学を通して、地域の海の生き物に触れあったり観察したりする活動を行い、地元の海に対する興味関心を高めることができた。子どもたちにとっては身近な海ではあるものの、普段海で遊ぶ体験が少なかったため、実際に生き物に触れたことは、地元の豊かな自然を体感でき、子どもたちにとって大変貴重な体験となった。

○　第３・４学年　海洋教育科　単元名「近くの自然（海山川）を知ろう」

校区内の本城干潟やその干潟に流れ込む黒仁田川にすむ生き物について自分たちで図鑑やインターネットで調べさせた後、実際に現地に行き、観察したり、地域の方、専門家に聞いたりさせたことで、地域の川や海のすばらしさに気付かせるとても良い機会となった。特に「日本の重要湿地 500」「全国干潟 50 選」に選ばれている本城干潟では絶滅危惧種の「シオマネキ」、「トビハゼ」などにも触れることができ、校区内の本城干潟の貴重さを直接感じることができる素晴らしい機会となり、郷土愛を深めることができた。

○　第５・６学年　総合的な学習の時間　単元名「串間ＴＲＩＰ（串間の旅行計画を立てよう）」

串間市のよさを市外、県外の人に知ってもらう旅行計画を考える学習の中において、串間市のよさの中に豊かな海にも着目させて、グループごとに自分たちで調べ学習を進めた。今回の学習を進める中で、昨年度海洋教育の一環として取り組んだ「特産物（ぶりプリ丼）の調理」からヒントを得て、学習課題を作成する児童もいて、昨年度の海洋教育の学習が本年度に生かされている姿を感じる学習を展開することができた。

活動中の写真

デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。

実施単元名　※実施した単元の数に応じて記載してください

| |
|---|
| 1. わたしのはっけん、生きものとなかよし |
| 2. 近くの自然（海山川）を知ろう |
| 3.　串間ＴＲＩＰ（串間の旅行計画を立てよう） |